



伝統の舞を披露 大日堂舞楽

1月2日、八幡平地区のおおひるめじち大日靈貴神社で、ユネスコ無形文化遺産の大日堂舞楽が厳かに奉納されました。

大日堂舞楽は大日靈貴神社再建の折、都から下向した楽人により里人に伝えられたとされており、1300年以上の歴史があります。

大里、小豆沢、谷内、長嶺の4地区の能衆によって長い間伝えられてきた伝統の舞が、早朝から詰めかけた観衆を魅了しました。



沸き立つ舞台挨拶 映画「ディアナイト」先行上映

本市で撮影された映画「ディアナイト」が、全国上映に先立って、1月19日から25日まで文化の杜交流館コモッセで先行上映されました。

初日の19日には、出演者や監督プロデューサーなどによる舞台挨拶が行われました。また、炊き出しなど映画製作を支援したディアナイト実行委員会により、キャストやスタッフなどに人気があった



「しょうが入りホットりんごジュース」が来場者に振る舞われました。

舞台挨拶では、映画撮影時の出来事や映画で伝えたかった想いなどを話しました。また、サプライズゲストとして、齊藤工さんが登壇し、会場に歓声が沸き上がりました。

主演を務めた阿部進之介さんは「鹿角の素晴らしい景色や皆さんの支援のおかげで良いものができた。皆さんには、映画を自分のもののように感じてもらい、親しんでほしい。」と話しました。



学校での取り組みを発表 いじめ防止子ども議会

1月9日、市内の小中学校の児童・生徒が市役所の議場に集まり、鹿角市いじめ防止子ども議会が開催されました。

子ども議会では、各校のいじめ防止の取り組みが発表され、活発な意見交換が行われました。

最後には、「絶対にいじめをさせません」などと声を合わせて、いじめ根絶への意識を高めました。

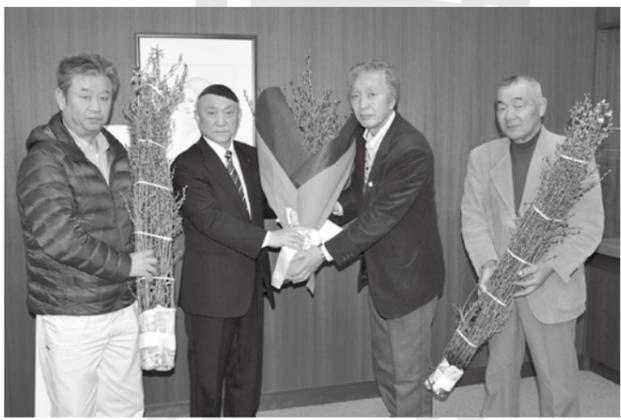


早咲きの桜色鮮やかに かつの啓翁桜を出荷

1月10日、「かつの啓翁桜」の関係者が本格的な出荷の始まりを児玉市長に報告しました。

啓翁桜は、温室で促成することで芽を出させる、早咲きの桜として、関係者らは平成28年から栽培に取り組んでいます。

生産団体の会長を務める佐藤さんは「今年はピンク色が特に強く、良い出来となっている。今後は、クリスマスに向けた出荷も挑戦していきたい」と話しました。



無火災・無災害を願う 出初め式

1月4日、鹿角市消防出初め式が文化の杜交流館コモッセおよび花輪商店街で開催されました。

コモッセで、各種表彰が行われた後、花輪の大町・新町商店街へ移動し、纏振りの披露や紅白餅の餅まき、分列行進が行われました。

勇ましく纏を振る消防団員に、詰め掛けた観客から拍手が送られていました。



百歳長寿を祝う 大里コトさん 工藤キサさん

大里コトさん（大正7年花輪生まれ）が12月23日に、工藤キサさん（大正8年岩手県八幡平市生まれ）が1月10日に、それぞれ満100歳の誕生日を迎え、阿部副市長が顕彰状と祝い金を贈り、長寿を祝いました。

大里さんは、家族と過ごす時間が何よりも楽しいと話しており、工藤さんは、ほぼ毎日体操やレクリエーションに参加して、体を動かしています。

お二人の健康長寿の秘訣は「好き嫌いがなく、よく噛んで食べる」と「ださうです」。

